

## はばたき

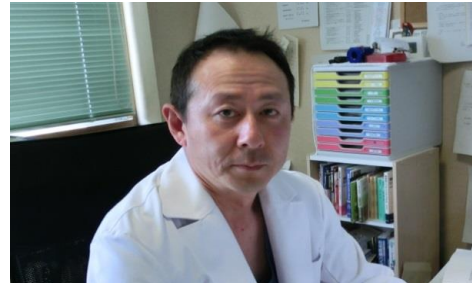
広報及び情報化委員会  
平成28年6月

## 【基本理念】

私たち職員は、県営医療の根幹である「県民に平等な医療の恩恵を」の精神を受け継ぎ、患者さんに「誠実と医学で支える良質な医療」を提供し、地域の人々に愛される病院づくりを進めます。

## 院長あいさつ

院長 川村 秀司



平成28年度、西暦では2016年が始まり、梅雨の間を和ませてくれる紫陽花の美しさも目に入る季節となりました。大変遅くなりましたが、今年度初めとして一言申し上げます。4月に新メンバーが揃いこの1年も皆様と力を合わせ、頑張っていきたいと思っております。ここで是非申し上げたいことがあります。それは“挨拶”です。挨拶は最初の人との出会いに欠かせないマナーの1つです。言葉であったりTPOに合わせてお辞儀だけをする等、一瞬で終わる事が多いものですが、職員間のコミュニケーションは勿論のこと、患者さんへの対応の際に必要な礼儀の1つです。ぜひ一瞬一瞬を大切に、笑顔での挨拶を絶やさないでいただきたいと思います。加えて論語にもある『己の欲せざるところ、人に施すことなかれ』、これを意識することでコミュニケーションがうまく取れ、職場環境の改善にも繋がることを期待されることでしょう。常に相手の立場に立った行動を意識してみてください。

さて、院内の環境整備に関しましては平成26年8月から約1年7ヶ月間、食堂・売店が休業となり、長らく患者さん、皆様に御迷惑をお掛けしたことに対し改めてお詫び申し上げます。この度ようやく今年4月から売店の新規開店の運びとなりました。設置場所も変えたことにより、明るく良い雰囲気になっているのではないかと自負しております。整備した以上、当院としましては維持させるためにも皆様の御協力（利用）、ご提案が欠かせないものとなっておりますので宜しくお願いいたします。

今年度最初に診療報酬改定が行われました。フタを開けてみればプラス改定ではあるものの、内容は微妙に厳しいものがあります。今まで収益を得ていたものが減収となったり、逆に増収の項目もありましたが全体としてみればやはり厳しい状況です。新しく取り組みたいと思っていたものはハードルが高くあきらめざるを得ないものもあります。人口が徐々に減りつつある中、患者数も減ってきている状況で今後どうやって収益を上げれば良いのか悩むところであり、それには常にアンテナを張り巡らせると共に、さらなる『診療点数早見表』の熟読、皆さんへの周知徹底、個々のコスト意識向上が鍵を握ると思っております。更に人口減少、少子高齢社会の中で地域医療構想、地域包括ケアシステム、病床報告制度等、医療状況はめまぐるしく変わってきており、このような医療ニーズの変化に対応した医療サービスを提供出来るように私たちも変化と柔軟な対応が求められています。

平成30年に診療・介護報酬の同時改定が行われますが、今年度の改定はまさにその前触れでもあります。今後医療・介護・福祉の本腰を入れた連携が必要とされ、一体となって高齢化社会へ対応していかなければなりません。

平成29年7月には病院機能評価の更新があります。自分達が今行っている医療行為を第三者からチェックを受けることは大変大きな意味を持つ、と考えております。翌年の平成30年度には“電子カルテの導入”があります。次から次へと行事が続きますが少しずつ努力を重ね着実にクリアしていきたいと思っております。病院の評価は今そこに働く人の努力で決まるものです。それには職員一人一人の高い志・協力が必要です。

今年10月より『希望郷いわて国体、希望郷いわて大会』が開催され（奥州市では7競技）、この期間は全国各地から選手団、その関係者らが来県することになります。その際、満足して頂ける医療の提供を行うことが岩手国体での病院としての役割を担うことになると思っております。それでは皆さん、仕事でもプライベートでも挨拶が人と人の心をつなぎ、人間関係の潤滑油になることを忘れずに、プラス思考で進みましょう。今年度もどうぞよろしくお願い致します。



# ふれあい看護体験を開催して

平成28年5月12日(火)

看護協会看護週間、「看護の日」の記念行事として、当院でもふれあい看護体験を実施しました。

参加者は高校生8名 岩谷堂高等学校4名・金ヶ崎高等学校2名・水沢高等学校2名



学生さんは、患者さんとふれあいながら、手浴足浴を体験しました。その他にベッドメイキング・車椅子移動・血圧測定・食事の準備などを体験、また、院内の各部署を見学しました。



学生さんからは、患者さんの目線に立って声をかけたり足や手を洗ったり普段しないことをやってみることで、初めて気付く大変さや、言われてうれしい言葉をかけてもらったり看護師の仕事というのは生きがいを感じるものだとても勉強になりました。その他、患者さんから「ありがとう」や「がんばってね」などの感謝の言葉や応援の言葉をいただきうれしかったです。



患者さんからは、学生さんに足を洗ってもらってとてもうれしかった。是非、看護師になってほしい。感謝の言葉がきかれました。

担当した私達も、ふれあい看護体験を通して、看護職を知ってもらうことができ嬉しく思いました。各部署のみなさんご協力ありがとうございました。



# 江刺甚句まつりに参加しました！！

平成28年5月4日（みどりの日）

今年も市民パレードに参加しました。午前中は雨天でヒヤヒヤしましたが、午後になるとカラッと晴れあがり絶好の甚句日和でした♪

江刺病院で勤務し2か月が経ち、甚句祭りに参加したことで、地域との交流をはかることができたと感じました。私の地元は江刺で小学校、中学校、高校と甚句祭りに参加していましたが、久しぶりに参加し、長い距離を踊るのは大変でしたが多くの方々に見ていただき、喜んで頂けたことで自分自身も楽しく踊ることができました。仕事以外でこうして地域の人と交流できることは貴重なことだと感じながら、今後の仕事を頑張っていきたいです。

及川優花（新採用看護師）

北上から江刺に通い始め、2か月。様々な行事がある中、見るのも出るのも初めての江刺甚句祭りが江刺病院の一員として参加でき、嬉しく思います。踊りの練習から始まり、手と足の動きが伴わず同じところで苦戦してしまい複雑な踊りだな、と思ったのが印象的でした。当日、外も明るく観客の方ととても近く、間違ってしまったときは恥ずかしい思いをしましたが、観客の方は皆ニコニコと笑顔で見えていて自分も楽しもうという気持ちで踊りました。実際は思っていた以上に踊りながら歩く、その距離や時間に驚きましたが、甚句祭りを通して江刺病院の看護師の一員として胸を張れるよう気持ちが引き締められました。

高橋未来（新採用看護師）



# 売店がオープンしました！

4月より、病院待合ホールに「ヤマザキショップ」がオープンしました！日用品からお弁当や美味しいおやつまで、色々取り揃えてありますので、是非ご利用ください！



皆様のご利用をお待ちしております。

レジの周りには、  
アイス❄️に  
ドーナツ🍩やシュークリーム♥️  
大福🍡などなど、  
スイーツが豊富です！

## ❖営業時間❖

平日 8時～16時  
土日祝 10時～13時

## 検査情報誌

### 「これってなんだろう？」 発行

今年6月より、病院の検査に関する情報誌を発行しました。

今後は、3ヶ月に一度のペースで発行していく予定です。

「病院では採血をしてどんな検査をしているんだろう？」

「この検査は、何を調べているの??」

「何のために検査するんだろう??」

などなど・・・

皆さんの疑問を少しずつ減らしていけるような情報誌にしたいと思います。

検査室の掲示板に掲示していますので、待ち時間にご覧ください。

これって  
なんだろう？

第1号  
平成28年6月6日発行  
江刺病院臨床検査科

血液検査 — 血球算定検査について —

血球算定には末梢血液（静脈血）中の赤血球数、ヘモグロビン量、ヘマトクリット値、赤血球容積（MCV・MCH・MCHC）、血小板数、白血球数が含まれます。これらは、血液が固まらないように抗凝剤入り血液を自動血液分析装置で、全項目同時に測定できます。

この採血管で検査できます

|                  |                                                             |
|------------------|-------------------------------------------------------------|
| WBC（白血球数）        | 感染症などが侵入すると増加して悪化します。この値が高いと炎症や感染症の発症が疑われます。                |
| RBC（赤血球数）        | 体の組織に酸素を渡し、二酸化炭素を受け取って酸素を運んでくれます。増加の場合は多血症、減少の場合は貧血と診断されます。 |
| HGB（ヘモグロビン量・血色素） | 血色素ともよばれる赤血球に含まれています。貧血の有無はこの検査で判断します。                      |
| HCT（ヘマトクリット）     | 一定量の血液の中に含まれる赤血球の割合を調べる検査で、貧血や多血症の重症度がわかります。                |
| MCV（平均赤血球容積）     | 赤血球一個の大きさがわかります。                                            |
| MCH（平均赤血球血色素量）   | 個々の赤血球に含まれるHGB量の平均値です。                                      |
| MCHC（平均赤血球血色素濃度） | 個々の赤血球の容積に対するHGB量の割合です。                                     |
| PLT（血小板数）        | 血液凝固の一つで、出血を止める働きがあります。様々な血液疾患で変動します。                       |

臨床検査技師が解説しています。

臨床検査科